

地域包括支援センター坂下通信

地域の見守りで

高齢者の消費者被害を防ぎましょう!

先日、坂下地域の高齢者宅へ警察官を語る詐欺が発生しました。今回は地域包括支援センターへ連絡をしていただき未然に防ぐことが出来ましたが、その後も春日井市内で詐欺の前兆と思われる電話や架空請求詐欺と思われるハガキが多数届いています。

年々増加する高齢者の消費者トラブルを防ぐには高齢者ご本人が意識を高めていただく事はもちろんですが、ご家族や周りの方々の気づきや見守りが重要です。

消費者被害にあわないための7か条

1. 見知らない人は家に入れない。
2. 知らない人に簡単に個人情報を教えない
3. いらぬものは「いりません」ときっぱり答える
4. その場で契約したりお金を渡したりしない。
5. 契約前に契約書や説明をよく読む。
6. 家族や友人にすぐ相談する。
7. 留守番電話機能や着信拒否機能などを活用する。



春日井市地域包括支援センター坂下

春日井市神屋町1306-1

☎：93-1314

開所時間：月～金曜日 9:00～17:30

福祉サービス等のご相談は 左記まで

担当：永杉、木根、戸田、飯田、辻本

地元のお元気さん



このコーナーでは、毎回地域で活動している団体やグループ、介護予防に取り組んでいる方などをご紹介します。

今月は神屋町にお住いの家田光三様をご紹介します。

家田様は、平成27年度あいち介護予防支援センターが養成する「あいち介護予防リーダー」の研修を受けられ、あいち健康づくりリーダー・介護予防リーダーとして春日井市内外で介護予防を推進する活動をされています。

また、春日井市の健康増進課で育成している健康マイスターとしてボランティアの登録もされています。

リーダーのお仲間3人で阿波踊りを取り入れた健康体操や介護予防の啓発など、地域住民の健康への取り組みの場や地区社協のサロン活動、健康管理事業団主催の健康講座にボランティアとして協力されています。

「これからは地元でも活動したい」と、7月には神屋町内の特別養護老人ホームあさひが丘で阿波踊り健康体操を披露されます。



明るく・楽しく・元気に・笑顔で健康体操

家田様より一言

介護予防に一番大切なことは人との交流です。家にこもっていないでみんなで楽しく好きな事に取り組んで下さい。



地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、春日井市の委託により運営される高齢者に関する総合相談機関です。支援が必要な高齢者やその家族の状況に応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、情報提供や関係機関との連絡調整などを行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

